

事業所における放課後等デイサービス自己評価結果(公表)

公表:令和3年2月19日

事業所名 児童発達支援センター わいわいなかま

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	工夫している点・ 課題や改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等 スペースとの関係で適切で あるか	4		1			
	2	職員の配置数は適切である か	5					配置基準は満たしています。
	3	事業所の設備等について、 バリアフリー化や情報伝達 等への配慮が適切になされ ているか	4		1			障がい特性に合わせて、構造化 の在り方を変化させたり、玄関 から視覚支援を取り入れたりし ています。
業務改善	4	業務改善を進めるための PDCAサイクル(目標設定と 振り返り)に、広く職員が参 画しているか	4	1				スタッフ会議を、月に一回設け 話し合い・検討していきます。
	5	保護者等向け評価表を活用 する等によりアンケート調査 を実施して保護者等の意向 等を把握し、業務改善につ なげているか	4	1				保護者からの意向があった場 合、 出来るだけ早く改善に努めてい ます。
	6	この自己評価の結果を、事 業所の会報やホームページ 等で公開しているか	2	1	2			評価の結果ファイルは事務所内 の設置場所に置いています。ま たホームページに公開していま す。
	7	第三者による外部評価を行 い、評価結果を業務改善につ なげているか		1	4			第三者による外部評価は今後 検討します。
	8	職員の資質の向上を行うた めに、研修の機会を確保して いるか	4		1			コロナの影響で、研修の機会が 減っていますが、今後も研修の 機会は確保していきたいと思っ ています。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、 子どもと保護者のニーズや 課題を客観的に分析した上 で、児童発達支援計画を作 成しているか	4		1			半年に一回、三者面談(本児、 保護者、スタッフ)をしています。 「本人のニーズについて」「動機 づけ」「支援目標について」等 を話し合います。
	10	子どもの適応行動の状況を 図るために、標準化された アセスメントツールを使用し ているか	5					JSI-Rを使用しています。
	11	活動プログラムの立案を チームで行っているか	5					活動のプログラムはチームで 行っています。
	12	活動プログラムが固定化し ないよう工夫しているか	5					
	13	平日、休日、長期休暇に応 じて、課題を決め細やかに 設定して支援しているか	3	1	1			年間を通して各グループの目標 をお伝えし、活動内容をお渡し しています。
	14	子どもの状況に応じて、個 別活動と集団活動を適宜組 み合わせて放課後等デイ サービス計画を作成してい るか	5					子どもの状況に応じて、個別療 育・グループ療育に参加して もらっています。スタッフ会議等 でも話し合っています。
	15	支援開始前には職員間で必 ず打ち合わせをし、その日 行われる支援の内容や役割 分担について確認してい るか	4	1				療育開始前に、必ずスタッフ間 で打ち合わせを行っています。

	16	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4			1		療育終了後、必ず振り返りを行い次回につなげています。		
	17	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4			1		利用された日の記録はとっています。スタッフで振り返りを行い、次回の療育につなげています。		
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5							
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	5							
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4			1		主に児童発達管理責任者、又は担当者が参加しています。		
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4			1		今年度は、学校を含め担当者会議ができるよう相談支援事業所をお願いしています。子どもたちの送迎は行っていません。		
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		4			1		現在、医療的ケアが必要な子どもを受け入れていません。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4				1		他事業所から当事業所を利用される場合、情報提供をしてもらっています。相談支援事業所からの情報提供してもらったり、保育所、幼稚園等から見学に来てもらっています。個別支援計画を保護者の方から保育園、幼稚園に渡されることもあります。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4				1		これまで対象者が居ませんでした。情報提供は行いたいと思っています。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4		1				子ども総合療育センター、発達障害者支援センター、の研修に参加したり、子ども総合療育センターからの助言を受けたりします。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3		1		1		利用児童さんは、月に1~2回来所されます。それ以外は居住地の小中学校に通学されていますので、障がいのない子どもさん達との交流は十分できていると思います。	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	4					1		現在こども部会はありませんが、地域療育センターが事業所と行政や相談支援事業所と意見交換会を実施しており、子ども部会に準じる会が計画されています。そこに、児発管が参加しています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4					1		基本的に保護者同伴で参加してもらいます。直接お話をするか、相談の時間をとってお話しています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3		1		1			今年度は、コロナ禍の中で出来ていません。

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5					契約時にご説明をしています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	1				保護者から相談の話があった時にはすぐに時間をとって対応をしています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携が支援しているか	3	1	1			親子療育の中で、保護者同士話せる時間を作っています。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	1				苦情受付窓口等を 苦情受付ボックスを事務所に設置しています。苦情については迅速に対応したいと思います。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	1	1			半年に一回、子ども、保護者、スタッフと三者面談をしています。そこで活動概要等はお伝えしています。
	35	個人情報の取扱いに十分注意しているか	4	1				個人情報については、十分に気をつけています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	1				スタッフ全体で情報共有をしています。療育後に振り返りを行ったり必要に応じて面談の時間を取っています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	1	1			毎年、『デコボコ感謝祭』を行っていましたが、今年度はコロナ禍の中で出来ていません。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか	4	1				各マニュアルは、玄関横に備えてあります。また、職員や保護者に必要な資料を提供したり、職員会議等で周知しています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	1				定期的に訓練を行っています
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4		1			事業所内スタッフ会議等で研修を行っています。研修等へ参加しています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	1				個別支援計画にも記載し、了解を得ています。また、契約時に説明を行っています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	1	1			食物アレルギーの子どもの参加がある場合は、医師の指示を受けたいと思います。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	1	1			スタッフ全員で読みあわせをしたいと思います。

この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。